

みちのく八雲会会報

編集/発行 みちのく八雲会

2012.2.11 第4号

〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5番地 みやぎNPOプラザLCNo.7

まちづくりNPOげんき宮城研究所内

☎ 090-7526-7826(門間) FAX 022-256-0533

E-mail: gekimiyagi@yahoo.co.jp

http://blog.canpan.info/genkimiyagi

2011.3.11 Pm2:46 東北地方太平洋沖地震 発生 マグニチュード9.0 最大震度7

(詳細は「八雲会」HP及び「げんき宮城通信」ブログで検索)



石巻市 5/4



仙台市 5/5

小泉凡教授(島根県立大学短期大学部/小泉八雲ひ孫)会員の被災見舞いに来訪



焼津小泉八雲顕彰会



語りつぐ「稲むらの火」

「稲むらの火」
— 東日本大震災に学ぶ —
みちのく八雲会代表 門間 光



海賊料理 舟小屋



小泉八雲熊本旧居



駐日アイルランド大使
ジョン・ニアリー氏



八雲レリーフ 熊本大学校内



富山八雲会



富山大学
附属
図書館



富山県
射水市
の有志



京都小泉八雲に親しむ会 榎井代表

小判寿司(仙台/文化横丁)



昭和15年制作



射水市内川

御礼

被災直後の安否確認では、ご心配をおかけしました。おかげさまで会員は全員無事でした。しかし、家流失2、全壊4、大規模半壊2、半壊2と半数以上が甚大な被害にあいました。車で一夜をすごしたり、避難所での寒い夜を余震の中で眠れないまま過したり・・・その後の筆舌に尽くし難い体験等々。その間、全国の八雲会のみならずの暖かいご支援に支えられ支援活動を行って来ました。心から御礼申し上げます。被災した会員は、一時体調を崩したひともいますが少しづつげんきを取り戻しています。教室を再開したり仮設住宅へ手作りのパンを届けたりと、自立生活創生に向けて歩みだしていますので、ご安心下さい。みちのく八雲会は、NPOげんき宮城研究所他連携団体と今後も支援活動を継続していく所存です。

IRISH CHARITY EVENT
Modern IRISH
 LIFE & MUSIC
 アイルランドチャリティイベント
モダン・アイルッシュ
 ライフ&ミュージック
 2011年12月10日(土) 4:00PM(開場 3:30PM)
 焼津市市民活動センター 焼津 交流ホール
 STICビル
 入場料 ¥3,000
 MUSIC ピーター・バラカン
 LIFE 松井ゆみ子
 www.sanin-japan-ireland.org

33 2011年11月27日 日曜日
津波 八雲に注目再び
稲むらの火命の灯
 被災地支援松江で催し 講演者
 小泉八雲の「稲むらの火」をテーマにしたDVDを焼津市に贈呈した。焼津市教育委員会から、同市教育委員会に寄贈した。同市の焼津小泉八雲記念館で贈呈式が行われ、

山陰日本アイルランド協会様主催の「アイルッシュ・チャリティ・イベント」の収益金239,400円が、連携団体である「まちづくりNPOげんき宮城研究所」に支援金としてご提供いただきました。駐日アイルランド大使様、松井ゆみ子様、ピーター・バラカン様、ご参加の皆様、スタッフの皆様、心から感謝申し上げます。この支援金を基に『かくかくしかじか基金』を創設し、ピンポイント支援(必要なものを、必要とするひとに)に活用致します。

平成23年(2011年)9月24日(土曜日)
「稲むらの火」で津波避難教育を
焼津・小泉八雲顕彰会
市教委にDVD
 焼津市の小泉八雲顕彰会内田専悦会長は23日、江戸時代の津波避難の物語を描いた「稲むらの火」の紙芝居を収録したDVDを、同市教育委員会に寄贈した。同市の焼津小泉八雲記念館で贈呈式が行われ、

小泉八雲来熊120年記念 講演会とシンポジウム

「ハーンは熊本で日本への理解を深めた」
 来熊120年 熊本大でシンポジウム
 小泉八雲(ラフカ) 講演者が「ハーン」をテーマにした講演会を開催した。講演者は、熊本の小泉八雲をテーマにした講演会を開催した。講演者は、熊本の小泉八雲をテーマにした講演会を開催した。

熊本日日新聞2011.11.27(みちのく八雲会3名参加)

「小泉八雲を読む会」～へるんサロンin石巻 \$ 17 再開しました。2012.1.21



(\$ 17は、2011.3.12開催予定でした)

お知らせ

みちのく八雲会創立10周年記念事業
 ①案 平成24年8月31日(金)～9月1日(土)
 ②案 平成24年9月 1日(土)～9月2日(日)
 * 開催場所 宮城県石巻市(予定)
 詳細は後報します

